

2019年度

アメリカ派遣留学報告書

留学先：セントラル・ミズーリ州立大学

留学期間：8月22日（木）～12月12日（木）

新潟国際情報大学
国際文化学科
学籍番号：21018085
南波 くれあ

目次

1	留学先及び留学期間	3
2	留学先概要	3
3	留学目的	3
4	留学内容	4
	4 - 1 留学のスケジュール	4
	4 - 2 留学の詳細	5
5	留学の達成感	6
6	おわりに	7
	謝辞	7

付録

	留学日誌	8
--	------	---

1 留学先及び留学期間

留学先：セントラル・ミズーリ州立大学

留学期間：令和元年 8 月 22 日（木）～令和元年 12 月 12 日（木）

※帰国は 12 月 13 日（金）

2 留学先概要

(1)大学について

セントラル・ミズーリ州立大学は 1871 年に創設され、ミズーリ州の西側に位置するウォーレンズバーグ市にある。この大学には 49 の州と 59 か国から 14,000 人も生徒が在籍している。また 10 の専門職前プログラムに加え 27 の教員資格、37 の大学院プログラムを含む 150 の学習プログラムがある。航空学を学ぶ Aviation の学部が有名であり、訓練用の飛行場も学校が保有している。学内には映画鑑賞ができる施設やジム、スターバックス等の学業以外の施設も充実している。

(2)大学で行われている教育について

セントラル・ミズーリ州立大学は世界 50 か国の大学と交換留学制度を設けており、国際交流がとて盛んなことが特徴である。留学生は International English Program (IEP) に参加する。IEP のクラスは、事前に受けるテストにより分けられる。クラスのレベルは 1～9 まであり、各レベルの人数や国籍は決まっていない。そのため、それぞれのクラスに様々な国籍の生徒が在籍している。また 1 セメスターの間である 10 月初旬にテストがあり、結果によってはクラスが上がったりもする。課題も出るため計画的に勉強することが必要になってくる。

3 留学目的

今回の留学の目的は英語力の向上と異文化理解である。英語力の向上とは日常会話で英語を使うことや、TOEIC のスコアを上げること、speaking writing reading listening の英語の 4 技能を身につけることである。また異文化理解とは、4 カ月間いままで生活してきた環境とは違う場所で生活することによって得られるその地域の習慣を理解することである。それに加え、同じく留学に来ている多国籍のクラスメイトの文化を理解することによって多文化を学ぶということである。

4 留学内容

以下から留学の内容を記述する。

留学期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

4 - 1 留学のスケジュール

留学期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日 (曜日)	午前	午後
8	22 (木)		到着・入寮
	23 (金)	注射・採血・オリエンテーション	クラス分けテスト
	24 (土)	Downtown	
	26 (月)	IEP クラス開始	Walmart
	29 (木)	IEP クラス	MAIN EVENT
9	1 (日)		Kansas City①
	5 (木)	IEP クラス	Home Game
	13 (金)	IEP クラス	JAZZ Museum & Baseball game
10	3 (木)	IEP クラス	Musical "Hair Spray"
	5 (土)	Volunteer	Volunteer
	8 (火)	Final exam	
	9 (水)	Final exam	
	10 (木)	Break	
	11 (金)	↓ Kansas City②	Kansas City②
	13 (日)	↓	
	14 (月)	Session2 開始	
	17 (木)	IEP クラス	IEP event "bonfire and pumpkin"
	18 (金)	IEP クラス	IEP event "shopping trip"
	25 (金)	IEP クラス	St. Louis へ出発
	26 (土)	Science Museum	アウトレット
	31 (木)	IEP クラス	IEP event "Halloween party"
	11	7 (木)	IEP クラス
9 (土)			Kansas City③
15 (金)		IEP クラス	Kansas City④
16 (土)			Kansas City⑤
21 (木)		IEP クラス	IEP event "Watching movie"
23 (土)		Thanksgiving break	
25 (月)		↓ New York	
28 (木)		↓	
30 (土)		↓ 日本食パーティー	
12	1 (日)	↓	
	6 (金)	TOEIC	IEP event "Shopping tour"
	7 (土)		Kansas City⑥
	9 (月)	Final exam	

	10 (火)	Final exam	
	11 (水)	Cerebration party	
	12 (木)	アメリカ出発	
	13 (金)		日本到着

<時間割>

	Mon	Tues	Wed	Thurs	Fri	
9:00~ 9:50	Reading	Communication Skills	Reading	Communicatio n Skills	TOEIC	9:00~ 10:40
10:00 ~ 10:50					American History	10:45~ 11:35
11:00 ~ 11:50	Writing	Grammar	Writing	Grammar	US-Japan relation	11:45~ 12:35
12:00 ~ 12:50					\	
14:00 ~ 14:50	Pronunciation	Communication Skills lab	Pronunciation	American Culture		
15:00 ~ 15:50	Reading lab	American Culture	Writing lab	Grammar lab		

4 - 2 留学の詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

➤ IEP クラス

1クラスの人数は決まっておらず、アメリカに到着してすぐに行ったテストでレベル別にクラスが分けられる。他の国から来ている留学生も同じクラスにいるため自分のレベルにあった環境で様々な人と一緒に英語を勉強することができる。課題の量は担当の先生にもよるが、それなりにでるため確実に英語力はつく。

➤ Kansas City

現地に4年間留学している日本人の先輩に大学から1時間~1時間半かかる Kansas

City に車で何度か連れて行ってもらった。録の留学日誌に詳細を記載するが、アウトレットやおいしい韓国料理屋などに連れて行ってもらった。

➤ **MAIN EVENT**

大学から1時間半ほどバスに乗って **MAIN EVENT** というアミューズメントパークにいった。留学生と先生みんなでボーリングや、レーザータグと呼ばれる最新ゲームをしたりした。



➤ **Home Game**

大学のアメリカンフットボールのチームが学校にあるフットボールコートで試合を行う。大学の学生はもちろん近所の人も応援に駆け付けていた。大学のチームが試合に勝つと学校の服などが売っている UCM ストアがトライの数に応じて値引きされるシステムになっていた。

➤ **Jazz museum & Baseball game**

Kansas City にある Jazz museum でジャズの歴史について学んだ。その後、隣接されている Baseball museum で野球の歴史について学び、メジャーリーグのロイヤルズの試合観戦をした。

➤ **Musical**

大学内でミュージカル“Hair Spray”を見た。役者は全て大学に在籍している生徒で、全員が輝いていた。ショーが終わるころにはとても感動していた。舞台のセットも工夫しており、飽きる時間などないほど見入ってしまった。

➤ **Volunteer**

Johnson County Community College(JCCC)で開催された Japanese Festival に友人と参加した。ここでは巫女の格好をしておみくじを歩きながら販売した。屋台とかではなく歩きながらの販売だったため、とても苦戦した。しかし、日本語で話しかけてくれる人も多く、安心もした。

➤ **Final exam**

学期末のテスト。各教科によってテスト形態は様々だった。Communication Skills のプレゼンテーションのテストは事前の準備」がとても大切で苦労した思い出がある。

➤ **Break**

Final exam の後、次の週まで学校が一時的に休みになる。

➤ **Session 2 開始**

留学期間中の学期は2つに分かれていて、session 2 は日本でいう 2 学期のことだ。日本と違うことといえば、全員のクラスのレベルが1つずつ上がり、授業の難易度が上がることだ。

➤ **Bonfire and pumpkin**

大学の近くにある教会のような場所の外でホットドッグとスモアを食べた。その後室内に入り、1人1個ずつカボチャをハロウィン使用にデコレーションした。

➤ **Shopping trip**

Kansas City のショッピングモールに行き、買い物をした。ショッピングモールの中には観覧車のようなものもあり、友人と乗った。予想以上に高く、とても揺れるためすごく怖かった。

➤ **Halloween party**

自分たちで飾り付けやゲーム等を役割分担して決め準備した。Party 当日はほとんどの人が様々なコスプレをして楽しんだ。



➤ **Thanksgiving dinner**

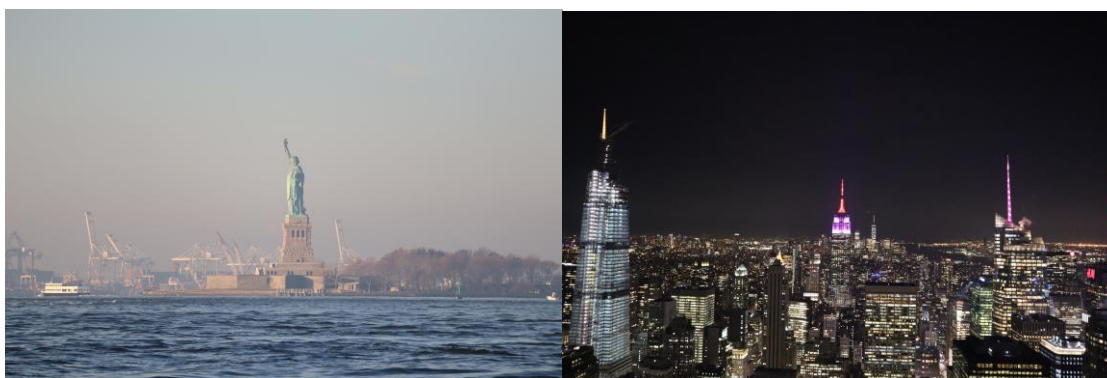
大学近くの公民館のようなところの小屋を貸し切って **Thanksgiving** の **dinner** を食べた。他の大学の生徒や近所の人、先生の家族などとてもたくさんの人と一緒に夕食を食べた。

➤ **Watching movie**

アメリカの映画館にいった映画を見た。映画はその日上映されているものから選ぶことができた。

➤ **Thanksgiving break**

Thanksgiving をお祝いするため、学校が1週間ほど休みだった。この休日を利用して小さな旅行をする人がほとんどだった。



➤ **日本食 party**

現地の日本人の方が日本食を作ってふるまってくれた。どれもおいしいものばかりで帰る時は持ち帰りもさせてくれた。

➤ **TOIEC**

毎週の授業で対策していた **TOIEC** の本番。

4か月間の成果をだすことができた。

➤ **Cerebration party**

IEPのクラスを受けていた生徒のいわゆる卒業式。代表者がスピーチを行い、先生から1人ずつ賞状を受け取った。

5 留学の達成度

今回の留学の目的の達成度について、それぞれまとめる。

I. TOEIC のスコアを上げること

帰国前に受験した TOIEC のスコアは留学前のスコアに比べ、200 点程あげることができた。200 点の半分以上は **listening** のスコアだった。実際に約 4 か月間聞こえてくる言語が英語の環境で過ごしていたためか耳が英語に慣れてきたのだと感じた。実際に留学前に比べると英語を聞き取り、理解することができるようになったと感じている。TOIEC のスコアを上げるという点については目標が達成できたと感じる。

II. 英語 4 技能力の向上

上記にも記したが、TOIEC の結果からみて **listening** と **reading** の力は確実についたと言える。また **writing** の力は授業で 10 分間でエッセイを書くことが多く、日を追うごとにしっかりと 10 分以内で自分の書きたいことが書けるようになっていったため、力はずいぶん上がったと思う。さらに **speaking** だが、**Communication skills** の授業で行っていた **presentation** は毎回いい評価を受けていて、最終的には **celebration party** でスピーチができるほどに成長したため、結論的に英語 4 技能の力は約 4 か月間で確実に上がったと言える。

III. 異文化を理解すること

IEP のクラスには韓国・インドネシア・メキシコなど様々な国から生徒が集まっていた。実際にクラス開始当初はそれぞれの国によって訛りがあり、**native** の人に比べると英語が聞きにくい人も何人かいた。また、国によって時間のルーズさ、話す言葉の意味合いなど大きく違っているものも多かった。同じクラスメイトとして生活するうえで、その国によって男性が女性に軽々しく触れてはいけなかったり、授業態度、授業への参加の仕方など多くの異文化を体験することができた。日常生活においても食の好みや、食べ方など日本人と違うと思うことも多く発見できた。そして、同じ環境で生活していくうえでこれらの事を理解し受け入れていくことが大切だということも学ぶことができた。

6 反省・課題

留学していた 4 か月間で学力だけでなく人間的にも成長できたと感じている。慣れない環境での 4 か月間はとても楽といえるものではなかったが、それ以上に学ぶことがたくさんあった。この 4 か月間の苦労はこれからの人生において一生の財産になると感じている。また、この 4 か月間つらいことが多くあったがそのおかげで日本の住みやすさ、今まで自分がどれだけ良い環境で生活してきたのかを改めて知ることができた。それに加え、家族・友人の大切さにも改めて気づくことができた。留学していた時間でも、もちろん楽しいことや楽しい時間もたくさんあった。日本国内・国外に関わらず新しい友人がたくさんできた。これからの課題としてはさらなる英語力の向上として TOIEC のスコアをさらに上げることとともに英語検定にも挑戦していきたい。また今いる環境に満足せず、少しずつでも自分が様々な方面で成長していけるように努めたい。

謝辞

今回、セントラル・ミズーリ州立大学にて懇切丁寧な指導をしてくださった Valerie Heming さん、Jill Thomas さん、Amber Scroggs さん、その他大勢の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、本学のアメリカ留学の担当で 2019 年度授業、アメリカ留学での現地のサポート、帰国後の各種活動への指導を賜りました、ピーター先生、矢口先生、藤本先生、佐藤先生には心より感謝いたします。最後に、新潟国際情報大学からいただきました奨学金により、本留学参加が実現し、有意義な体験ができたことを、心から感謝いたします。

付録：留学日誌

○日常生活の所感（休日の過ごし方など）

8月20日 火曜日 午前
出発 9時半ごろ タクシー乗車
担当 留学リーダー
内容 ・自宅から成田国際空港近くのホテルまでタクシーで移動、ピーター先生と合流 ・成田国際空港近くのホテルで前泊

移動の所感

朝新潟を出発してホテルに着くころには日も暮れていた。いよいよ留学が始まるという感じだった・

8月21日 水曜日 午前
出発 8時頃
担当 ピーター先生
内容 ・成田国際空港からダラス空港を経由してカンザス空港へ ・カンザス空港からバスで大学へ

移動の所感

約15時間のフライトに加え2時間弱のバスでの移動により全員の顔に疲れがでていた。

8月22日 木曜日 午後
入寮
担当教員 Jill Thomas・Valerie Heming
内容 <ul style="list-style-type: none"> ・寮の部屋割説明・寮の点検 ・次の日の日程説明

入寮の所感

これから始まる4か月間の寮生活について話を聞き不安もあったが、フライトなどの疲れもあり、荷物を整理してすぐに就寝した。

8月23日 金曜日 午前
予防注射・採血 オリエンテーション
担当教員 Jill Thomas
内容 <ul style="list-style-type: none"> ・大学内の Health センターで予防注射と採血を行った。 ・今後の日程説明 ・クラスの進め方や休日についての説明

予防注射・採血の所感

アメリカの注射は日本のものに比べていたいと思っていたがそこまで痛くもなく、一瞬で終わった感じだった。

オリエンテーションの所感

4か月間で行われるイベントの説明や休日の過ごし方などの説明を受けた。不安もあったが、これからの4か月楽しくなりそうだと感じた。現地の日本人留学生とも関わって良かった。

8月23日 金曜日 午後
IEP クラス分けテスト
担当教員 Amber Scroggs
内容 <ul style="list-style-type: none"> ・クラス分けのテスト (reading・listening)

クラス分けテストの所感

テストのないようとしては TOIEC の形式に似ていて、4 択の問題で reading と listening の問題が出された。

8月26日 月曜日 午前
IEP クラス 開始
担当教員 Jill Thomas・Amber Scroggs
内容 ・シラバスの配布・授業展開の説明

IEP クラスの所感

いよいよ授業が始まった。まだ耳が英語に慣れていないためか聞き取って理解することで精一杯だった。これからの授業についていけるのか不安が募った。

9月1日 日曜日 午後
Kansas City①
担当者 現地の日本人留学生
内容 ・Kansas City の観光 ・Kansas station の広場からの夜景

Kansas City の所感

初めて大学の近くではなく車がないといけない Kansas City へ出かけた。大学が位置する場所に比べて少し都会な感じがした。お店もたくさんあり、買い物も楽しかった。

10月11日 金曜日 午後
Kansas City②
担当者 現地の日本の留学生
内容 ・韓国料理屋で Lunch ・Kansas City のアウトレットで買い物

所感

アメリカに来て初めてアジアのおいしい食事を食べることができた。アメリカの食事にも飽きてきた時だったのでとてもおいしかったのを覚えている。またアメリカの

アウトレットでたくさん買いものすることができた。アウトレット商品はとても安くブランドものも手ごろな値段で買うことができた。

10月25日 金曜日 午後
St Louis へ出発
担当者 現地の日本人留学生
内容 ・ St Louis という都市へ ・ 有名なゲートウェイアーチへ

所感

Kansas City と反対側の車で約3時間半かかる St Louis へ。ゲートウェイアーチの下で友人と記念撮影をした。初めて uber eats もした。

10月26日 土曜日 午前
St Louis の science museum とアウトレットへ
担当者 現地の日本人留学生
内容 ・ 無料で入れる科学博物館 ・ 様々な科学的体験をした ・ Kansas City とは別のアウトレットへ

所感

天気が良ければ動物園に行く予定だったが雨天のため急遽 science museum へ。入場無料にしてはとても壮大な科学館でとても楽しむことができた。お土産屋さんもあり、子供から大人まで楽しめる空間だった。また Kansas City より少し大きな規模のアウトレットにも行った。お店の数が多くいい買い物ができた。

11月9日 土曜日 午後
Kansas City③
担当者 現地の日本人留学生
内容 ・ Kansas City のショッピングモールへ ・ 日本のイオンのような場所

所感

アウトレットには何度も行っていたが、ショッピングモールに行くのは初めてで、ブランド物というよりは日本のイオンのようにアメリカの独自のお店が連なっていてとても楽しむことができた。

11月15日 金曜日 午後
Kansas City④
担当者 現地の日本人留学生
内容 ・ The Chainsmokers のライブ

所感

アメリカでの初めてのライブ。日本とは違い、観覧車はケータイなどでアーティストを撮影していた。また観覧席では自由に音楽に合わせて観覧者が踊っていてアメリカの自由さを直接体感した。

11月16日 土曜日 午後
Kansas City⑤
担当者 現地の日本人留学生
内容 ・ アメリカのタピオカを堪能 ・ アメリカのコストコへ

所感

日本のタピオカに比べてアメリカのタピオカは甘かった。またコストコも始めていたが Walmart と呼ばれる大学の近くにあるスーパーとさほど変わらず、おおきな感動はなかった。

11月25日～28日 月曜日～木曜日
Thanksgiving break
内容 ・ New York へ 3泊4日の旅行

具体的内容および所感

New York に到着してまず向かったのはタイムズスクエアだった。その後ロックフェラーセンターから夜景をみた。次の日は朝自由の女神やブルックリン橋に行き、午後は買い物をした。3日目はアメリカ自然史博物館やメトロポリタン美術館へ行き、5番街等へ。夜はブロードウェイミュージカルで最新作のアラジンを見て感動した。

12月7日 土曜日 午後
Kansas City⑥
担当者 現地の日本人留学生
内容 ・最後の Kansas City ・買い物

所感

留学の最後の機会に Kansas City へ買い物のために連れて行ってもらった。買い損ねていたものなどをしっかり購入できたので良かった。

12月12日 木曜日
アメリカ出発
担当教員 Jill Thomas・Valerie Heming
内容 ・他の留学生からのお見送り ・バスで大学から Kansas 空港へ ・Kansas 空港からダラスを経由して成田国際空港へ

所感

行きのフライトに比べると比較的すぐに日本についての感じがした。

○授業の所感

Reading
担当教員 Amber Scroggs
授業内容 ◇ Session1 ・プリントによる授業

<ul style="list-style-type: none"> ・毎週の単語テスト
<ul style="list-style-type: none"> ◇ Session2 <ul style="list-style-type: none"> ・英語の本の reading ・毎時間の授業の復讐 ・本の理解のための英問英答

所感

Session1 ではプリントによる reading の練習だった。課題はプリントについて英問英答での課題が出ていた。Session2 では一冊の本を 1session を通して読むことだった。Session2 の課題は毎週 30 ページくらい読んで英問英答を答えていた。毎週月曜日の lab の時間には英単語のテストもあり、課題に追われる日も多かった。

Writing
担当教員 Jill Thomas
授業内容 <ul style="list-style-type: none"> ◇ Session1 <ul style="list-style-type: none"> ・比較のエッセイ ・毎時間 10 分間でのタイムライティング ◇ Session2 <ul style="list-style-type: none"> ・日本の家族へ手紙を書く ・グループライティング

所感

Session1 では比較のエッセイとして音楽や絵などを比較した。また毎時間のタイムライティングでは 10 分間で書けるだけ自分の伝えたいことを書いた。Session2 では日本にいる家族に手紙を書いたり、グループライティングではグループで紹介したい内容のパンフレットを作ったりした。

Communication skills
担当教員 Amber Scroggs
授業内容 <ul style="list-style-type: none"> ◇ Session1 <ul style="list-style-type: none"> ・比較の presentation ◇ Session 2 <ul style="list-style-type: none"> ・環境問題や人種問題についての presentation

所感

Session1 では自分の好きな国と自分の国の比較を presentation で行った。Session2 では環境問題や人種問題について原因やその結果などを presentation で行った。1 session で 2 回ずつ presentation の時間があり、1 回は個人での presentation もう 1 回は 2 人 1 組での presentation だった。

Grammar
担当教員 Jill Thomas
授業内容 ◇ Session1 ・関係代名詞（副詞的用法・形容詞的用法） ◇ Session2 ・関係代名詞（名詞的用法）

所感

英語で学ぶ文法はとても難しかった。1 度日本で学んでいる内容とは言え、問題や演習の仕方が違いとても苦勞した。

American culture
担当教員 Dixie Koots
授業内容 ・アメリカの文化や歴史について学んだ

所感

アメリカの文化に触れるため、授業の一環としてハロウィンパーティーをしたり、お菓子パーティーをしたりして、他の授業に比べると楽しい授業だった。

Pronunciation
担当教員 大学の OB スタッフ
授業内容 ・英語の発音練習

所感

英語の発音を少人数、4 人 1 クラスで学んだ。先生はとても優しく丁寧に英語を教えてくれた。r や l の発音など自分が苦手な発音を集中的に学ぶことができた。

TOIEC
担当教員 Mriyan K Andaku
授業内容 ・ TOIEC の対策

所感

TOIEC の対策を 4 か月間行った。帰国前に TOIEC を受験して、4 か月の成果を出すことができた。

Japan and US relation
担当教員 Valerie Heming
授業内容 ・ 日本とアメリカの比較

所感

文化や伝統行事などを比較してそれぞれの国について学んだ。

American History
担当教員 Jill Thomas
授業内容 ・ アメリカの歴史

所感

アメリカの歴史について学んだ。アメリカで盛んな都市がどのようにして発展していったのか学ぶことができた。